

末梢血幹細胞採取を行った患者さんの情報を研究利用するお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター血液内科及び血液管理室では、「末梢血幹細胞採取タイミングを判断するパラメーターの検討」を行うことになりました。

この研究の目的は、末梢血幹細胞採取を受けた患者さんの末梢血造血前駆細胞数の結果を調べて、末梢血幹細胞数の代替パラメーターとしての有用性を明らかにすることです。

この研究のため、2015年7月1日より2021年3月末までに末梢血幹細胞採取を受けた方を対象として診療録、検査データ、血液等の調査を行います。調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（年齢、疾患名、採取前処置等）のみです。お名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2021年07月

研究責任者

東京医療センター 血液管理室

長島 恵子

連絡先 03-3411-0111(代表)